

2015 - 16 年度 RI テーマ



世界へのプレゼントになろう

Rotary International  
国際ロータリー会長  
K.R. ラビンドラン



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ベテランと若手の団結で  
品格あるロータリー活動を!

第2660地区  
八尾東ロータリークラブ  
YAO EAST ROTARY CLUB  
●創 立：1973年2月23日  
●会 長：上田 郁生  
●幹 事：上山 惣太  
●会報委員長：堀内 伸也

今週のプログラム

2015～2016 年度初例会

「ロータリーの鐘・槌」引継ぎ

第2050 回例会

- ① 開会 点鐘
- ② ソング 「君が代」「四つのテスト」
- ③ ビジターの紹介
- ④ 本年役員理事の紹介
- ⑤ 近隣クラブ会長・幹事挨拶

八 尾RC	会長	村本 順三
	幹事	飯田 寛光
大阪柏原RC	会長	松田 琢志
	幹事	笠井 和憲
八尾中央RC	会長	松下 和彦
	幹事	深井 達雄

- ⑥ 直前会長・幹事に記念品の贈呈
- ⑦ 会員及び会員夫人誕生月祝  
上田会員、中澤夫人、堀内夫人
- ⑧ 会員結婚記念日祝 堀内会員
- ⑨ 乾杯・昼食
- ⑩ 会務報告  
「会長の時間」「幹事報告」
- ⑪ 委員会報告  
「出席報告」「各委員会」「ニコニコ報告」
- ⑫ 卓話  
「本年度の方針」  
2015～2016 年度会長 上田 郁生
- ⑬ 閉会 点鐘

\* 例会前：7 月度定例理事会

来週の予定

第2051 回例会 7月10日(金)

☆「ロータリーの友」紹介

長尾 穰治広報・雑誌委員長

☆卓話「私と映画」 高橋 広一会員

前週の例会記録

2015年6月26日(金)

出席報告

例会数	会員数	出席数	出席率	備 考
第2049回	27名	17名	73.9%	出席義務免除 6名(出2)
第2047回	27名	19名	79.2%	補 填 0名

ニコニコ箱

- この1年ご理解・ご支援をいただきありがとうございました。 品川 芳洋会員
- 39歳で入会以来32年間皆出席できました。
  - ①皆様の友情のおかげです。
  - ②「千の風になって」今も私を守り続けてくれて  
いる妻のおかげです。
  - ③事務所の職員の協力のおかげです。 鈴木 洋会員
- 本年度最後の例会です。皆様色々ありがとうございました。  
社会奉仕活動、アール・ブリュット展、雨の中大勢の方々の参加で感動致しました。 桑田 タア子会員
- 品川会長・上田幹事、理事の皆さん、1年間ご苦  
労様で御座いました。 大橋 秀造会員

★例会場：(株)西武百貨店八尾店8階バンケットルーム TEL:072(997)0111 内線5580 ★例会日時：毎週金曜日12時30分

★事務所：〒581-0803 大阪府八尾市光町2丁目60番 西武百貨店内 TEL:072(997)0626 Fax:072(997)2620

★http://www.yaohigashi.org/ E-mail:yaohigashi@japan.email.ne.jp

- 本年度会長、理事役員、ご苦勞様でした。次年度会長、理事役員頑張って下さい。森下 慶治会員
- 本年の最終例会です。品川会長、上田幹事、ご苦勞様でした。ありがとうございました。又、上田幹事には次年度の会長として宜しく願います。石川 義一会員
- 品川会長・上田幹事、理事の皆さん、1年間大役ご苦勞様でした。山田 哲男会員
- アール・ブリュット展覧会、無事開催おめでとうございます。ここまでの品川会長、高岡社会奉仕委員長のご尽力に感謝します。長尾 穰治会員
- 6/19（金）にあべのハルカスにて開催された有志食事会のお釣りをニコニコ致します。食事会参加者一同
- 最終例会お疲れ様です。武田 大輔会員
- 品川会長・上田幹事、理事の皆さん、この1年、ご苦勞様でした。池本 繁喜会員



6月皆出席祝  
鈴木会員



2014-15 年下半年HC皆出席祝  
石川会員

●今回合計 25,400 円

●累計 823,880 円

## 会長の時間

### 芸術の魅力

本日我がクラブが  
インキュベーターと  
して協賛しています  
「あるがまま ありがまま  
アール・ブリュット  
- Art Brut-の芽生え」展



「汽車」  
山根 信司

がオープンしました。  
心から本展の開催をお祝い申し上げ、皆さんと共に  
開会式を迎えることができましたことを嬉しく存じ  
ます。多くのご来賓の方々も参列され幅広く関心を  
呼んでいる証でもあると思います。

当初、果して作品が集まるのだろうか、と不安  
に思っていたのですが、あのように素晴らしい作  
品が数多く出品されることになり、驚嘆してい  
ます。人間だけがもつ創作に対する能力が自然  
に開花している感じです。

作家さんやご家族が幸せそうに作品の前で記念  
写真を撮られる光景があちらこちらで見られ、  
皆さんが喜んでいらっしゃる様子が伝わってき  
ました。ひとつひとつの作品がきちんとディス  
プレイされていて、平面媒体を含めプレゼンテ  
ーションの大切さを教えてくれています。

今、東京六本木の森美術館で「シンプルなか  
ち」展が開催されています。ピカソは抽象画で  
知られていますが、そのピカソが牛の見事な具  
象画がデフォルメされ牛の力強さがシンプルな  
線画で表現され得るかを示す一連の作品があり  
ました。難しい抽象画を理解する上において目  
から鱗がおちる思いでした。また、コンスタン  
ティン・ブランクーシの彫刻<空間の鳥 1926  
>も展示されていました。

研ぎ澄まされた一本の槍が天を突くかのような  
作品です。アップルの創業者スティーブ・ジョ  
ブスが制作スタッフにこの作品をよく観なさい、  
とアドバイスして生まれたのがアップル社  
の薄くて洗練されたデザインの製品とのことで  
す。

正にヨガの行、断・捨・離に通じることです。  
今回の Art Brut 展に出品された作品がどのよ  
うな感性で生まれたのか、想像を巡らして楽し  
んでみたいと思います。

本年一年、拙い話にお付き合いいただきありが  
とうございました。

## 幹事報告

- ①次週は 2015-16 年度初例会となりますので宜  
しく願います。
- ②一年間ありがとうございました。引き続き、次  
年度も宜しく願います。

## 卓話

### 「本年度の回顧」

品川 芳洋会長



本年初めに設定した、「ときめくロータリアンライフ 誇りと喜びを！」というクラブテーマによって諸活動を展開してきました。

#### 基本方針について - 進取の精神

クラブが培った実績を尊重する一方、進取の精神をもって新しいことにチャレンジする基本方針の下に、マネジメントシステム PDCA を新規導入、活動計画とその資金を一元的に管理しました。また、新しい事業にもチャレンジしました。

結果、概ね計画通りの行動が実践され、予算的にもその配分に若干変更あったものの総じて計画内に収めることができました。むしろ、経費の無駄を省くこと、また会員増により余剰を次年度に引き継ぐことになりましたことをまずご報告致します。

各委員長を始めとする会員各位のご協力のお陰と御礼申し上げます。

PDCA による運用は初年度でもあり、慣れないまま戸惑いも当初は見られましたが、まずまず有効に活用されたと思います。実行Dについての検証は当初2ヶ月毎を設定していましたが3ヶ月毎のクラブ協議会に合わせるのがよいと思います。

年間スケジュールについて、親睦と奉仕というRCの2大目的に沿って、ほぼ計画通りに推移しました。

次に各委員会活動について回顧します。

#### クラブ運営委員会

中澤委員長の下、例会、親睦、プログラム会報の3つの委員会活動が実施されました。

#### 例会

例会運営は予算内にて収めていただきました。が、目標出席率 80%は残念ながら目標達成ならず 75.73%となりました。

前年から継承された輪番制での例会運営はとてうまく機能しました。

おなじくニコニコについては金額にこだわらずに個々のハレの節目に参加する趣旨が引き続き尊重されました。全員の積極的な参加が今後とも課題です。

ホームクラブ例会欠席の補填としてメイクアップ補助制度も前年から引き継がれ、数件に適用される実績がありました。

私自身も東京で経験しました。これは例会出席率のアップのみならず情報収集やクラブを越えての親睦を推進することに意義があります。今後とも有効に運用されることを願っています。

今年度のクラブテーマ「ときめくロータリアンライフ 誇りと喜びを！」を共有していきたいと思っています。

#### 親睦活動

堀内会員委員長の力強い主導によって、初めての試みとして、秋には奉仕委員会と共同で近江八幡へのバスツアーが実施され、地域福祉施設のスタッフの皆さんと一緒に日本での Art Brut の発信元である NO-MA 美術館を訪問しました。クラブメンバーによる水郷巡りはお天気にも恵まれ錦秋の近江路を満喫し、正に呉越同舟ならず老若同舟で親睦を深めることができました。

この時の Art Brut 視察は後の展覧会として結実しました。

また、春には信濃路を訪れ、駒ヶ根温泉、光善寺の見事な夜桜、天竜川下り等盛り沢山の内容を楽しみました。我が家では途中立ち寄りりんご園で買ったブルーベリーに今夏見事な実が成りました。毎年、楽しみです。



国際的には鈴木国際奉仕委員長と山田会員がマニラを訪問、姉妹クラブ ダウンタウンマニラ RC との友好を継続していただきました。会代表としての渡航なので経費負担についての議論が必要でしょう。

当クラブの誇りである野球同好会はこの秋初めて九州へ遠征し、優勝こそ逸しましたが全国のロータリアンと新たな交流の輪を広げました。次年度新潟大会での栄冠が期待されます。

### プログラム・会報

限られた予算内でのこと、会員による卓話を中心に組み立てられましたが、却って会員相互の情報を共有することにもなり、親睦をバックアップしました。今年度より週報に会員の日常的な情報を紹介する欄を設け、会員間コミュニケーションを誌上にて図ることができたと思います。また新たに設けた「今日は何の日」コーナーは時を越えた社会の動きを知る一助になったのではと期待しています。事務局の山本さんがうまくフォローして下さいました。

### 会員組織委員会

山田委員長の下、みんなで力を合わせ難しいテーマに取り組み、+1以上の会員増強を目指しましたが、結果、新たに若いお二人、辻田会員、谷村会員をお迎えすることができ+2となりました。

若者らしい澆刺さは熟練会員をも刺激し、クラブの雰囲気を一気に明るくしていただきました。

今後はロータリーの諸活動に幅広く、若きエネルギーを発揮していただくことを期待しています。

幸い年度中には退会者もなく、増員した組織を次年度に引き継ぐことができたのは同慶の至りです。

クラブ各委員会から「ロータリーの友」誌への寄稿を期待していましたが残念ながら実績を収めるにはいたりませんでした。クラブの広報活動は今後とも重要です。

### 職業奉仕委員会

上田委員長によって職業奉仕の原点を再認識し、卓話やフォーラムにてみんなで思いを巡らせました。

### 奉仕活動委員会

長尾委員長の下、ロータリーの最重要課題である社会奉仕について、地域と国際という二つの軸で計画を実践しました。

まず、地域と深い関わりのある奉仕事業が、弱者支援、自然環境保全の視点から実行されました。特に、今年度は地域の福祉施設と共同で、新しく Art Brut 普及事業に取り組みました。

「八尾にアール・ブリュットを広める会」事務局が立ち上げられ我がクラブはインキュベーター。協賛という立場に立ちました。年度途中で本委員会を引き継がれた高岡委員長がこの事務局と密接に連携して積極的に事業を推進して下さい、6月末に、「あるがまま、ありのまま アール・ブリュットー Art Brut ーの芽生え」展を開催する運びになりました。秋に親睦旅行で訪れた NO-MA 美術館やフランス総領事館、関西フランス会等の後援・協力を得ました。因みに、フランス総領事館が後援される初めての Art Brut 展だそうです。

展覧会には素晴らしい作品が数多く集まり、初めてとしては立派な Art Brut 展となりました。

オープニングには作家さん、ご家族、福祉関係者を始め、政界、行政からのご来賓も仰ぎ、多くの方々を迎えて開幕しました。会期がたった2日間でしたが600人以上の来場者があり好評を博しました。新聞やTV等メディアにも取り上げられました。

奉仕事業実行に至るまでには紆余曲折がありましたが会員の皆さんの理解と協力で「地域に輝きを！」が実感できる奉仕事業となったと思います。

次いで、国際奉仕は姉妹クラブ ダウンタウンマニラ RC と共同で奨学支援を継続実施、姉妹都市との親睦という大切な目的と併せて着実な実績を収めることになりました。

他方、国際奉仕については、RI や地区R主導による奉仕活動に、資金面で参画しました。

これらは会費の中に組み込まれてのことですのでとかく無関心になりがちですが、RI 最大の取り組みのポリオ撲滅をはじめとする RI の国際奉仕活動への関心をもち、参画意識を醸成してい

なければと思います。

本年度の初めに提案しました、JF ケネディ大統領の言葉

*Ask not what your country can do for you,  
Ask what you can do for your country!*

(国家が何をしてくれるのかを問うのではなく、  
国家の為に何ができるのかを問おう)

を皆さんと共に味わうことができたことを願っています。

最後になりましたが、理事の皆さんを始め、会員各位そしてクラブの力となっていたいただいた山本事務局員に感謝し、厚く御礼申し上げます。

### 「本年度の回顧」

上田 郁生幹事



一年間、クラブ運営に

ご協力いただいた会員の皆様、ありがとうございました。

幹事としての一年間を振り返って事務局と会員の皆様に頼りきりの一年だったように思います。地区行事や研修への参加が多く、特に下期は他クラブの周年記念式典と、会長エレクトとしての地区行事、研修に終始し、幹事よりも会長エレクトがメインになっているような半年でした。会員数が少なくなっている現在、難しいと思われませんが、ここ二年続いている幹事と会長エレクトの兼務は避けたほうが良いと思われまます。次年度からは兼務ではなくなっているので、安堵しています。

特に何もできなかった一年でしたが、事務局はじめ会員、各委員長の皆様、お世話になりありがとうございました。そして次年度も会長として皆様の御協力をいただかなければなりません。一年間、宜しく願いいたします。

**社会奉仕事業 アール・ブリュット展覧会の報告**

社会奉仕委員長 高岡 正和

6/26 (金)・6/27 (土) に八尾プリズムホールに

て『ありのまま・あるがまま』アール・ブリュット展覧会を無事に迎えることができました。

昨年 11 月末に滋賀県近江八幡にあります『ボードレスミュージアム NO-MA』のアール・ブリュット展を八尾福祉施設の方と見学し、障害者の方が描いた絵画や陶芸とは思えないほど素晴らしい作品があり、皆が感動しました。八尾にもアール・ブリュットを広めようという思いで八尾福祉施設の方が中心になり、今年2月に『八尾にアール・ブリュットを広める会』を発足、またアートディレクターの井上様を迎え、展覧会までの準備やスケジュールなどのアドバイスを頂きました。

私自身も展覧会までの定例会に参加させて頂き、皆がこの展覧会にかける情熱を感じ取ることができました。

展覧会では、作者の思いがこもった絵画や陶芸、数百点を展示。NO-MA に展示していた作品とひけを取らない素晴らしい作品ばかりでした。

来場者数は2日間で約600名程度でした。

今回の社会奉仕事業に対し八尾東RC会員の皆様、ご理解、ご協力頂きまして本当にありがとうございました。また、次年度も継続事業になりますので宜しくお願い致します。





第2660地区  
八尾東ロータリークラブ  
**YAO EAST ROTARY**